

# あいめーる

WINTER

## 愛隣館通信

平成 29 年 2 月 15 日発行  
発行  
社会福祉法人 愛隣園  
障害者支援施設 愛隣館  
発行責任者 三浦貴子  
編集 広報チーム  
キャリーピジョン

〒861-0551  
熊本県山鹿市津留 2022  
TEL 0968-43-2771  
FAX 0968-43-2793  
http://aileans.com  
E-mail  
ailinkan@magma.jp



天聴の蔵にて：作家関係者一同

### 生の芸術アール・ブリュット展覧会 Vol. 2 天聴の蔵

十二月一日(木)～十一日(日)山鹿市豊前街道にある天聴の蔵に於いて、生の芸術アール・ブリュット展覧会 Vol. 2 が開催されました。

愛隣館が主催事務局を務め、チーフ、サブチーフ、研修を兼ねた新任職員等、大勢のスタッフが参加協力しました。初日は、大蔵にて中嶋市長、県立美術館田崎館長、県障害福祉井上課長らが列席の下、開会式が行われ作家の方々、来場者で会場は大きな賑わいを見せました。

総勢二〇名の作家による作品展示。来場者総数一九〇九名。会場でのアンケート総数三八五件。ポストカード販売も行いました。

愛隣館、デイケア、愛隣倶楽部、ぴあぴあ等、多くの利用者の方々が、生の作品を近くで観覧し、貴重な体験をしました。

見学に行かれた愛隣倶楽部利用の山下四季子さんは、「作品を間近で観れてとても感動しました。あまりのインパクトに時間も忘れて作品に見入ってしまいました。感銘を受け、自分でも何か出来ないか色々と考え、パステルアートをするきっかけになりました」と想いを熱く語ってくれました。

生の芸術アール・ブリュットでは、二月八日から十一日まで、八代ハーモニーホールにて巡回展が開催されました。



大蔵にて：展覧会の開会式

平成 28 年度 アール・ブリュット移動美術館

益城町木山仮設団地みんなの家 東 牛井・栗ぜんざい 250 食

(12.16~12.17) 来場者数 172 名 15分で完売



十二月益城町、一月西原村仮設団地集会所での、アール・ブリュットパートナース熊本「移動美術館」の開催に合わせ、その外庭にて愛隣館厨房の特製牛丼と、栗ぜんざいのおもてなしを実施しました。「また会えてうれしい、身も心も温まった」と好評をいただき、炊き出し初めてのスタッフは、その飛ぶようにお配りするスピードを体験しました。

仮設団地「移動美術館」と  
種々おもてなし

館長

三浦 貴子

平成 28 年度 アール・ブリュット移動美術館 牛井 400 食

西原村小森仮設団地 みんなの家 C 栗ぜんざい 400 食

(1.13~1.14) 来場者数 253 名



本物の「くまモン」登場！アール・ブリュット作家達の制作実演！住民等によるアカペラライブ！佐賀多久市の獅子舞、横浜市からのコーヒー支援など、様々な交流の輪が広がる4日間でした。



『みなさん、はじめまして』

新しい仲間

デイケア利用

下川 龍次

皆さんこんにちは、熊本市で生まれ六十一年間過ごし、縁あって山鹿市に引っ越して来ました。新たに人生を歩むにあたり人との交流が必要と思ひ愛隣館の門をたたき、愛隣倶楽部で仲間入りをはしました。



愛隣倶楽部調理

小川 晴美

新人職員紹介

昨年十月より木曜日のデイケアを利用しています、下川龍次です。方保田の大道小学校近くに母と二人で住んでいます。誰とでもお話しするのが大好きな性格なので気軽に声をかけてください。ここでの最初の目標は「100人のおしゃべり仲間を作ること」です。利用するたびにお話ししてくれる知り合いが日増しに増えて嬉しい限りです。最近、お茶やコーヒーを飲む時間も楽しみになりました、陶芸教室で先生に教わって作った「マイカップ」が出来たからです。趣味は、英会話・西会話・スペイン語を使って旅人になること、車いす社交ダンス、絵を描いたりいろいろなことをやって愉しんでいます。それでも自分が知らない楽しいことがあれば、私にも教えてくだささい。よろしくお願ひします。

働きはじめて九ヶ月、倶楽部の皆さんの活気と笑顔、明るさに日々力をいただいております。少しでも皆さんの手助けが出来れば良いなと思って仕事を始めたのに、逆に私が力をいただいております。一日一日を大切に皆さんと時間を共有出来れば良いなと日々思っております。

今後ともよろしく申し上げます。

### くまもと障がい者芸術展

デイケア

坂本 美由紀

十一月二十二日(火)〜二十七日(日)に熊本県立美術館分館にて、くまもと障がい者芸術展が開催され、愛隣館、

デイケア、愛隣倶楽部の皆さんの陶芸や手芸、パステルアート、写真等、たくさん作品が展示されました。今年「心に残った作品」として、デイケアご利用の横手信子



作品「チュニックセーター」横手信子 作品「お食い初め」伊藤登美代

さんの「チュニックセーター」が手芸の部で、伊藤登美代さんの「お食い初め」が工芸の部でそれぞれハートウィーク賞を受賞されました。横手さんは「編んでいる途中で体調を崩し寝ながら編んだ日もありましたが、受賞できて夢のようです」伊藤さんは「今年はずいぶんです。大雪に始まり、地震があり、七十五年生きて、まさかのびっくりのぼんです」受賞の喜びを話して下さいました。芸術展が終わってすぐ「来年は何を作ろうかなあ」と皆さんのやる気のある声を聞き来年の作品がまた楽しみになりました。



### 丸太ライアスロン大会

デイケア

坂梨 幸治

十一月二十日(日)に行われた鹿北祭りの丸太ライアスロン大会に、愛隣館職員六名がチーム「ベアハグ」として出場しました。

大会の競技内容は、五人一組で構成されたチーム約四〇チームが丸太ボウリング、ダーツ投げの二種

目で予選を行い、上位五チームが決勝戦進出。丸太切りでチャンピオンを決めるというものでした。

これまで二年連続で二位という結果で悔しい思いをしてきた、私達チーム「ベアハグ」は予選を一位で突破し、決勝でも他のチームに大差をつけて悲願の優勝を掴み取りました。

今回の初優勝という結果で、チーム全員で喜びを分かちあう事が出来ました。

持ち前の団結力で来年は二年連続の優勝をめざして頑張ります。

入居者の洲上年孝さんは、「今回で二回目の観戦で、優勝を見届けられてよかったです。最後の餅投げに参加したけど一つも取れなかったのが心残りでした」と話してくれました。



左より 竹下・本田・福山・坂梨・隈部・清水

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアビジョンが担っています。

## 地域福祉部合同忘年会

十二月十五日(木) 午前十一時半より愛隣倶楽部にて、平成二十八年の地域福祉部合同忘年会がありました。当日は、地域福祉部の利用者、ご家族、職員、合わせて一〇八名の参加でした。

まず、館長の挨拶に続き、デイケアご利用の下川龍次さんの乾杯の音頭で忘年会は始まり、豪華なお弁当を堪能。その後のカラオケ大会では、皆さん日頃の練習の成果を披露されました。

そして、お楽しみ抽選会では、デイケアの境・中村両講師等から漬物、陶芸作品、手芸作品などたくさんのお品提供があり、多くの利用者が喜ばれました。

そして、年男職員(デイケア利用者でもある)の井上幸晴さんの万歳三唱。最後に愛隣倶楽部サービス管理責任者・中村武光さんのお礼の言葉で忘年会は終わりました。



## 法人愛隣園クリスマスの集い

十二月二十四日(土)、愛隣館にて法人愛隣園クリスマス会の集いが開催され、入居者、利用者、ご家族が参加。館内外はクリスマス一色に飾りつけられ、各テーブルには食生活課手作りのオードブルをはじめ食べきれないほどの馳走やケーキ。

館長の挨拶後、入居者・増田正代さんによる乾杯の音頭でクリスマスディナーが和やかな雰囲気の中始まりました。

午後六時から、愛隣園の子供達と愛隣館入居者によるキャンドルサービスのセレモニーがありました。

三浦一水理事長の「クリスマスのお話」を聴き皆で讃美歌を歌いました。

その後、愛隣園によるケロポンズの踊りとマジックの披露。スタッフ有志で挑戦したハンドベルは、何故か大爆笑に。新人スタッフによるピンクレディと恋ダンスは着実に上達中！入居者が出演し今年一年を振り返る、ニュース仕立てにした動画は「神ってる」と称賛されるほどの出来映え、会場は盛會に終了しました。



## 法人愛隣園理事会・評議員会

社会福祉法人愛隣園理事会が開催されました。議案は、本年四月からの改正社会福祉法施行に向けた対応についてでした。

## お知らせ

入居棟浴室老朽化に伴い、一月二十日(金)〜二十一日(土)、全面床張り替え工事が行われました。転倒時のリスク軽減のため新たにクッション材を取り入れ、材質・色共にリニューアル。清潔感あふれる浴室に「明るくなった」と好評です。

## 編集後記

広報部「キャリア・ビジョン」も皆様のおかげで、七年目を迎えました。

これからも、ご意見やご要望を取り入れ、多くの方々に愛される「あいめーる」作成を目指し頑張りますので、今後共よろしくお願ひ致します。

今年に入り、デイケア利用の下川龍次さんが新しい仲間として「キャリア・ビジョン」に加わりました。



左より 坂田・井上・源・下川・岩下・松島